

2016年3月期 第3四半期 決算短信補足資料

2016年2月

 全国保証株式会社

2016年3月期 第3四半期決算サマリー

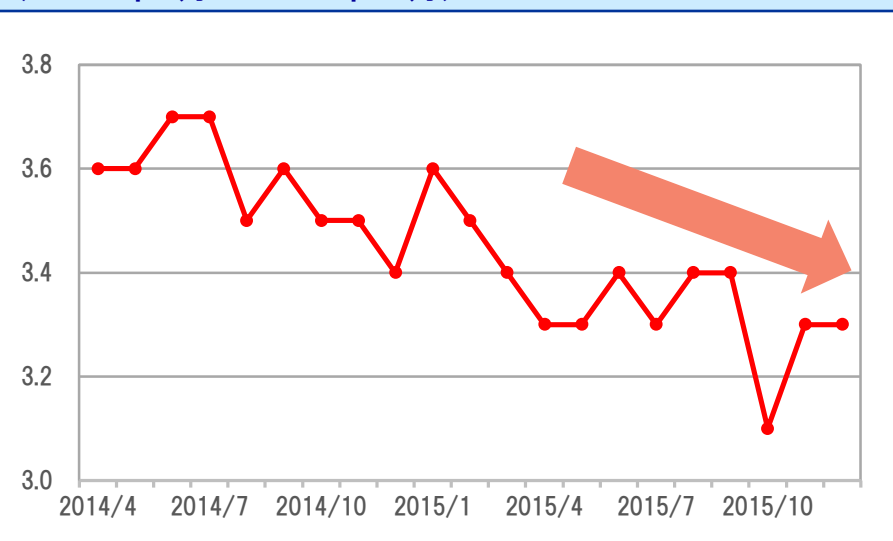
- 新設住宅着工戸数は前年同期を上回るなど、住宅市場は持ち直しの傾向
- 新規提携が進み、第3四半期累計期間にて銀行2行、信用組合1組合、JA15組合、その他1社の合計19機関と契約締結
- 保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益、利益ともに順調に進捗
- 代位弁済の発生が低位で推移したことを主因として、営業費用(与信関連費用)は前年同期を下回る水準で推移

決算の概要

経済環境

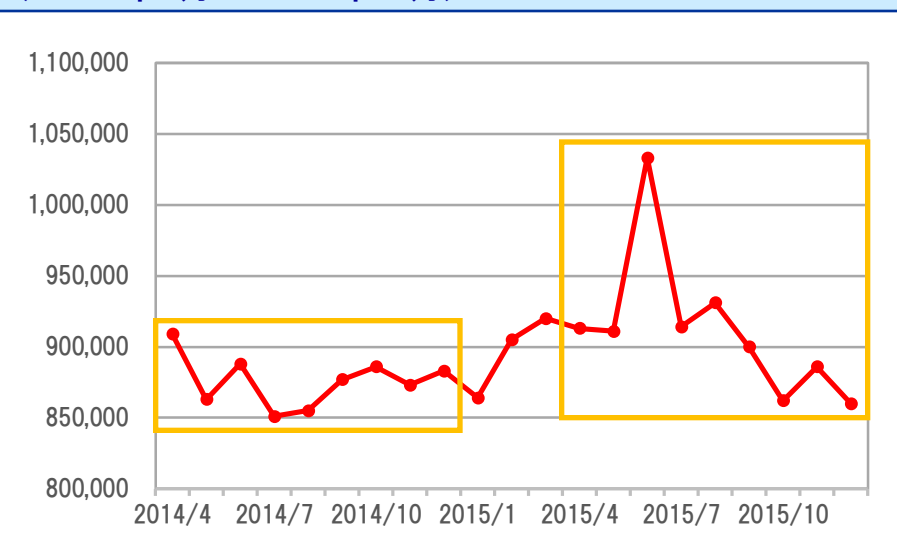
- 政府主導による経済対策や日本銀行による金融緩和策を背景として企業収益や雇用環境の改善が見られ、個人消費は底堅い動きとなるなど、景気は緩やかな回復基調が継続
- 政府による住宅取得の促進に向けた施策の効果等により新設住宅着工戸数は前年同期を上回るなど、住宅市場は持ち直しの傾向となった
- 住宅ローン市場については、長引く低金利情勢を背景に、激しい獲得競争が展開

失業率(季節調整値)
(2014年4月～2015年12月) (単位:%)



出所:総務省 労働力調査

新設住宅着工戸数(季節調整済年率換算戸数)
(2014年4月～2015年12月) (単位:戸)

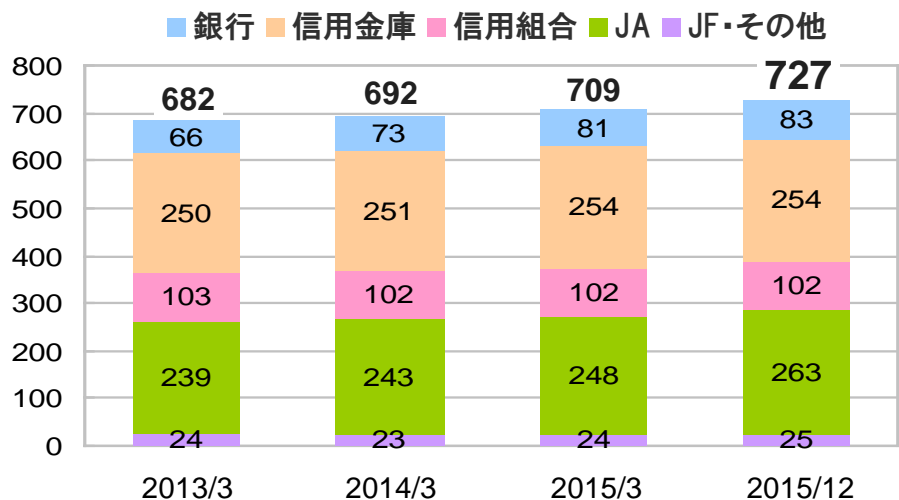


出所:国土交通省 住宅着工統計

提携金融機関数の拡大状況

業態別の提携金融機関数の推移

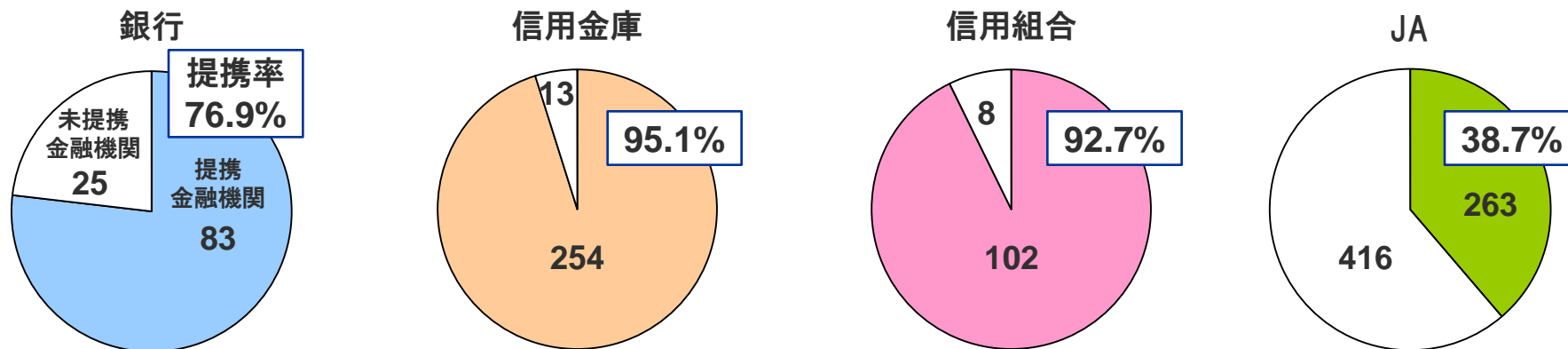
(単位:機関)



- 新規提携増加に努めた結果
2016年3月期第3四半期累計期間において
銀行2行、信用組合1組合、JA15組合、その他1社と契約締結

業態別の提携シェア

(単位:機関)

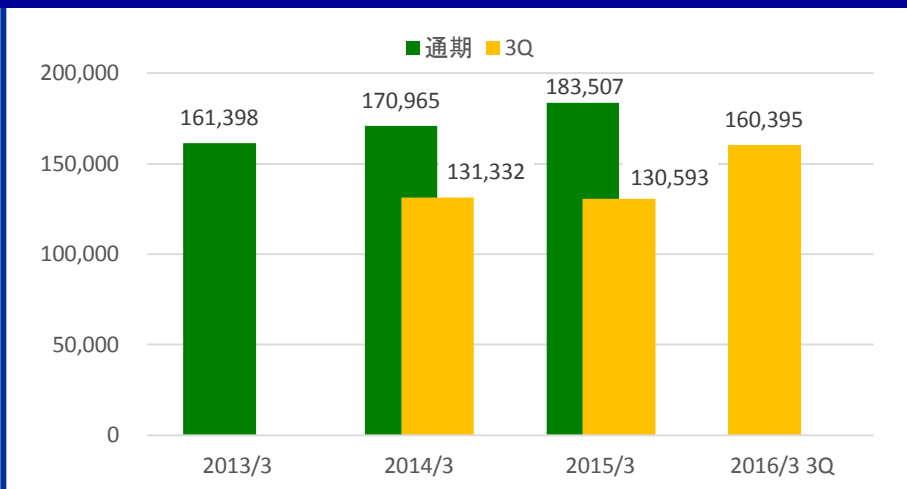


※銀行は地方銀行、第二地方銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友信託銀行、イオン銀行の合計

ローン保証業務の拡大状況

新規保証受付件数

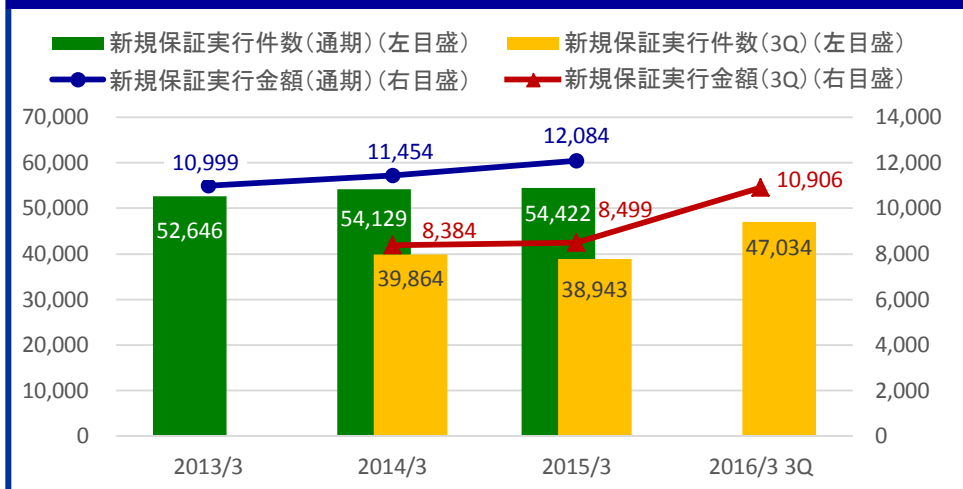
(単位:件)



※民間金融機関住宅ローン保証に係る数値

新規保証実行件数および新規保証実行金額

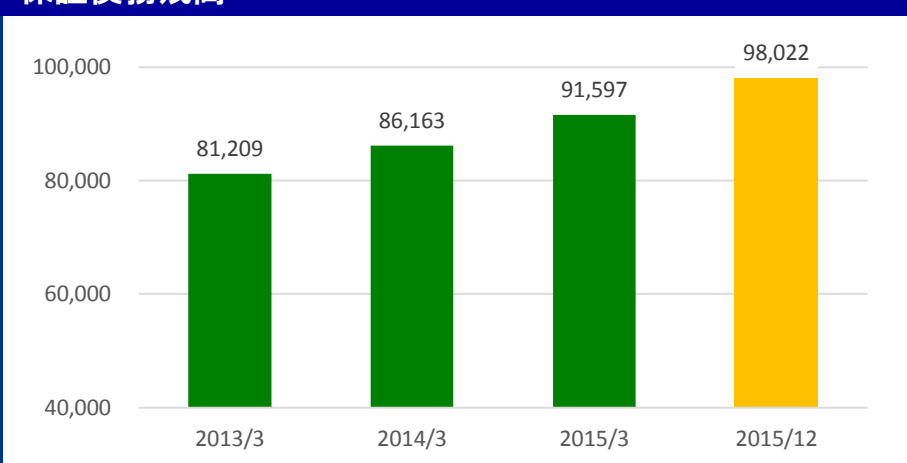
(単位:件、億円)



※民間金融機関住宅ローン保証に係る数値。2016/3 3Qの新規保証実行件数・新規保証実行金額には吸収分割によって承継した保証債務を含まない

保証債務残高

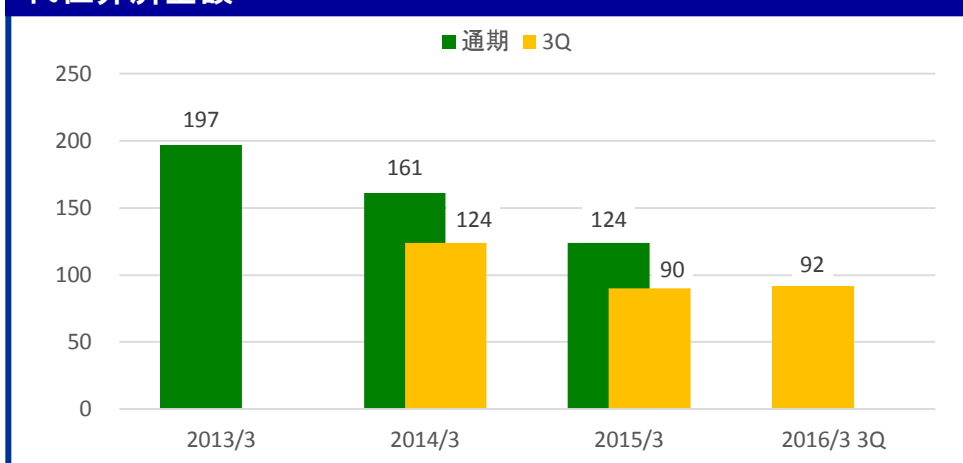
(単位:億円)



※ 当第3四半期会計期間の保証債務残高のうち、一部は推計値を使用。また、吸収分割によって承継した保証債務を含む

代位弁済金額

(単位:億円)



2016年3月期 第3四半期決算サマリー(P/L)

(単位:百万円)

	15/3期 第3四半期	16/3期 第3四半期	前年 同期比
営業収益	17,518	18,951	8.2%
営業費用	5,059	4,811	▲4.9%
うち与信関連費用	1,650	1,064	▲35.5%
うちその他	3,409	3,746	9.9%
営業利益	12,458	14,140	13.5%
経常利益	13,180	14,933	13.3%
四半期純利益	8,617	9,921	15.1%

ポイント

●営業収益

保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益は189億51百万円を計上。

●営業費用

代位弁済の発生が低位で推移したことを主因として、与信関連費用は10億64百万円となった結果、営業費用は48億11百万円を計上。

(単位:百万円)

与信関連費用(内訳)	15/3期 第3四半期	16/3期 第3四半期
債務保証損失引当金繰入額	1,985	1,432
貸倒引当金繰入額	▲334	▲367

●当期純利益

上記の状況により、四半期純利益は99億21百万円を計上。

2016年3月期 第3四半期決算サマリー(B/S)

資産の部 (単位:百万円)			
	15/3期末	16/3期 第3四半期末	増減比
流動資産	154,727	158,614	2.5%
現金及び預金	112,693	112,615	▲0.1%
求償債権	12,448	13,612	9.3%
有価証券	11,099	15,376	38.5%
金銭の信託	20,254	20,173	▲0.4%
貸倒引当金	▲7,536	▲7,899	4.8%
固定資産	59,242	62,927	6.2%
投資その他の資産	58,570	62,335	6.4%
投資有価証券	48,000	51,816	7.9%
資産合計	213,970	221,541	3.5%

負債の部 (単位:百万円)			
	15/3期末	16/3期 第3四半期末	増減比
流動負債	29,660	23,188	▲21.8%
前受収益	12,450	13,218	6.2%
債務保証損失引当金	10,193	8,538	▲16.2%
未払金	2,516	721	▲71.3%
固定負債	123,785	131,367	6.1%
長期前受収益	123,669	131,325	6.2%
負債合計	153,445	154,555	0.7%
純資産の部			
株主資本	60,370	66,996	11.0%
評価・換算差額等	123	▲65	—
純資産合計	60,524	66,986	10.7%
負債・純資産合計	213,970	221,541	3.5%

ポイント

- **資産**
保証債務残高が堅調に推移したことにより、「有価証券」、「投資有価証券」が増加。
- **負債**
保証料の返戻方法変更に伴って返金を行ったことにより、未払金が減少。

業績予想

(単位:百万円)

	15/3期	16/3期		前期比
		第3四半期	通期予想	
営業収益	29,507	18,951	30,840	4.5%
営業費用	7,126	4,811	8,110	13.8%
うち与信関連費用	2,365	1,064	3,000	26.8%
うちその他	4,761	3,746	5,110	7.3%
営業利益	22,380	14,140	22,730	1.6%
経常利益	24,115	14,933	24,200	0.4%
当期純利益 (四半期純利益)	15,112	9,921	16,000	5.9%

業績予想の前提	
保証債務残高	9兆7,420億円
新規保証実行件数	60,000件
提携金融機関数	715機関

その他	
ROE	21.8%
配当金(1株当たり)	51円